

未来ファンドおうみ通信

NO. 9

2017年10月1日発行
淡海ネットワークセンター

<http://www.ohmi-net.com/>

2018年度 未来ファンドおうみ助成事業の 募集が始まります！

- ◆応募受付期間：
2017年11月21日～2018年1月中旬
- ◆説明会：
11月下旬～12月中旬
- ◆詳細：
11月中旬にホームページでお知らせします。
- ◆募集案内（募集要項）と申請書の入手方法
11月下旬より、淡海ネットワークセンターのホームページからダウンロードできます。淡海ネットワークセンター事務所でも受け取れます。

ファンドレイジングについて学びませんか？

ファンドレイジングとは、NPO・公益法人やソーシャルビジネスに携わる人たちにとって必要不可欠な「共感性をマネジメントしながら、財源的成長を実現する力」のことです。

- ◎日時 11月18日（土）13：30～16：30
- ◎場所 ピアザ淡海 204会議室
- ◎講師 河合将生氏
(NPO組織基盤強化コンサルタント office musubime 代表)
- ◎主催 淡海ネットワークセンター



2017 助成先団体の活動

笑顔あふれるコープしが基金助成

一般社団法人 秀次家臣団 屋敷跡竹林を守る会

採択事業は「八幡山城豊臣秀次家臣団屋敷跡の竹林整備と市民が親しめる環境づくり」です。



かつて八幡山には豊臣秀次が築いた八幡山城がありました。その南麓には家臣の屋敷が広がっていましたが、現在は、総面積13,628㎡の荒廃竹林となっています。竹林の最下部には一般住宅が隣接しているので、倒竹や不法投棄など様々な被害を未然に防ぐための竹林整備が求められています。

同法人は、家臣団屋敷跡の竹林整備を主たる目的として、2016年9月に設立されました。正会員は59人、年間延べ480人のボランティアが、倒竹の裁断、積み上げ整備、立ち枯れ竹の伐採整備などに参加しています。春には、親子タケノコ掘り大会を開催し、楽しみながら竹林に親しんでもらう取り組みもおこなっています。

積水化成品基金助成

NPO法人 甲賀の環境・里山元気会

採択事業は「子ども達・社員・会員が力を合わせて赤松が育つ里山をつくろう！」です。

4月8日に、水口町松尾の里山活動拠点地で積水化成品グループ新任社員の研修会がおこなわれました。新入社員27名、引率者2名、淡海ネットワークセンター1名、同法人12名が参加しました。

当日は、遊歩道の施設や遊具の見学と点検をし、同法人のこれまでの歩みを共有しました。そして、前年度に社員と同法人会員と一緒に菌を植えたシイタケを収穫しました。手作りのパンとピザ、シイタケを焼き、かやくご飯、豚汁のお昼をとりながら、社員と会員の親睦を深めました。

午後は、抵抗性赤松の苗木を植えてラベルを立てました。また、昔の火おこしも体験しました。



自然豊かな環境のなかで里山保全活動を体験し、企業とNPOが創る環境保全活動について考える機会となりました。

2017 助成先団体の活動

びわこ市民活動応援基金助成

NPO法人あめんど

採択事業は「こどもホットカナイト」です。地域の連携団体と協力し、生活困窮や家庭機能不全の環境で生活する子どもたちに安心できる居場所と関係づくりを実施しています。小中学校と連携して必要のある子どもに呼びかけ、ボランティアの学生、大人と子ども達が放課後を一緒に過ごします。



草津地域は、今年4月から月2回、障害を持った方々の居場所をされている「出会いのひろば」をお借りして実施しています。本事業は草津市のスクールソーシャルワーカーが関わった一人の小学生に中学入学前から支えていこうということで活動が始まりました。

瀬田地域では同様に子ども達を地域全体で支えていくことが大切だと団体の枠をこえた協力体制を組んでいます。

今後も地域と連携し、活動の理解を求め運営に関わっていただくことをめざしています。

げんさん食育NPO基金助成

NPO法人

滋賀自閉症研究会たんぽぽ

採択事業は「自閉症児が楽しく参加できる料理教室」です。

自閉症の人たちは、馴染みのある食べ慣れたもの以外を口にすることに抵抗があることが多いです。その原因の一つとして、料理がどんな食材から作られているかが分からないからです。その結果、食の範囲を狭めることになってしまうのです。

この活動は、自閉症の人たちが地域の商店へ出向き、買い物をします。そして、みんなと一緒に、自分たちの手で調理します。このようにして、食への不安をできるだけ取り除き、食べることへの関心を高めるように工夫しています。

さらに、地域の商店が自閉症に対して理解を深めてくださることが期待されています。



2017 助成先団体の活動

笑顔あふれるコープしが基金助成

「ふあ・ふあ」守山

採択事業は「子育て支援事業 親子のつどい広場『ふあ・ふあ』守山」です。参加者親子で交流を深めながら、楽しく子育てできる場を提供することを目的としています。毎月第2、第4水曜日の午前中に、あまが池プラザ（守山市勝部）で親子のつどい広場を開催しています。



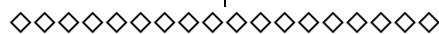
8月23日は、「敬老の日 足型とり」でした。子ども75人、お母さん61人の

136人が参加しました。幼稚園のお隣なので、朝9時から参加することができます。

今回の「はらぺこあおむし」の足型とりは、参加者のお母さんが考えました。順番が来ると、子どもの足の裏に絵の具をぬり、はらぺこあおむしの絵を仕上げ、並べて乾かします。全員の足型とりが終わると、おやつタイムです。毎回、コープのお菓子が準備されます。

そして、毎月第4週はお誕生日会をします。その月生まれの子どもには、手作りのアンパンマンメダルがプレゼントされます。

この活動は、子育てに悩む保護者の交流の場であり、子どもがイキイキと遊べる場でもあります。さらに、63～75歳のスタッフ13人にとっても「生きがい」「助け合い」「自立」「奉仕」の場ともなっています。



寄付の税制優遇について

公益財団法人淡海文化振興財団への寄付金は、寄付金控除等の税制上の優遇措置の対象となります。【個人の方】所得税（国税）は、寄付金控除として「税額控除」または「所得控除」のどちらか有利な方を選択いただけます。個人住民税は、滋賀県個人県民税の寄付控除の対象となります。個人市区町村税の寄付控除は、対象に該当するか等についてはお住まいの市区町村にお尋ねください。【法人の方】一般の寄付金にかかる損金算入限度額とは別枠で、一定の限度額内で損金の額に算入されます。

いずれの場合も、税制優遇措置を受けるためには確定申告が必要です。詳しくは、最寄りの税務署と、お住まいの市区町村税務担当部にお尋ねください。

お問い合わせ先

淡海ネットワークセンター（公益財団法人 淡海文化振興財団）

〒520-0801 大津市におの浜 1-1-20（ピアザ淡海2F）

TEL：077-524-8440、FAX：077-524-8442、e-mail:office@ohmi-net.com